

味と踊りの竜宮城
うらしま
<http://www.urashima.jp>
 沖縄県那覇市久米2-10-6 新垣ビル 2F
 TEL 098-861-1769 FAX 098-868-9256
 営業時間 18:00~23:00 (LO 22:00)

HOME | うらしま | お品書き | 琉球舞踊 | ご予約・お問合せ | アクセス | English |



Web予約特典
8%OFF

琉球舞踊公演時間
 ●第一部
 19:00~19:30(5曲)
 ●第二部
 20:00~20:30(5曲)
 ※第二部終了後写真撮影

2009.01.11
 うらしま

琉球舞踊

第一部 19:00~19:30(5曲)
 第二部 20:00~20:30(5曲) 第一部と第二部の内容は異なります。

第二部終了後、お客様のカメラにて舞台の上で踊り子との写真撮影が出来ます。

- かぎやで風
- 上い口説
- 貫花
- 繁昌節
- 加那ヨ一天川
- 四つ竹
- 鳩間節
- 谷茶前
- 花風
- 大漁節
- 太鼓ばやし
- 日傘
- 黒島口説
- 海のチンボーラ
- 祝賀の舞
- 獅子舞

※演目は毎日変わります。

かぎやで風

「今日のこの嬉しさは何に例えようか。
 まるで蕾が朝露を受けて花開いたかのような。」
 という歌詞にのせてゆったりと舞う祝儀舞踊です。
 琉球王朝時代より、祝宴の幕開けとして最初に披露される踊りです。

上い口説 ぬぶいくどらち

琉球王の使者が薩摩に向かう旅の様子を描いた踊りです。首里から那覇の町を通り、港より船出して桜島が見えてくるまでの旅路を描いた歌にのせ、勇壮に踊ります。

貫花 ぬちばな



少女が久米島の白瀬走川から拾い集めた桜を
系に貫き、花飾りを作って愛しい人に
差し上げようという恋心を描いています。
後半は四つ竹を打ち鳴らしながら華やかに舞います。

繁昌節 はんじょうぶし



庶民の生活の中から生まれた踊りで、空手の型を
取り入れ、「エーキ繁盛勝る繁昌」と歌いながら
豊年を願った踊りです。

四つ竹 よつたけ



中国からの客人をもてなす際に踊られていた
代表的な宮廷舞踊の一つで、鮮やかな紅型衣装に
花笠をかぶり四つ竹を打ち鳴らし踊ります。
天下泰平の世を寿ぐ歌にのせ、宮廷の華やかさが
甦るようです。

鳩間節 はとまぶし



八重山にある鳩間島の風情を唄った歌詞にのせ、
空手舞踊と日本舞踊の「かっぱれ」を取り入れた
軽快な踊りです。

谷茶前 たんちゃめえ



沖縄本島中部にある谷茶の浜での村人の生活を描いています。

青年が海へ魚を捕りに行き、その魚を女たちが売りに行く様子を明るく表現しています。

花風 はなふう



遊女が那覇の三重城の港から、船出する恋人を、人目を忍んで見送る踊りです。

「あなたのいない日々をどのように過ごしていけばよいのでしょう」とさみしげな様子を表現しています。かすりの着物に「ウシンチー」という帯を使わない、沖縄独特の着付けてしつとりと舞います。

大漁節 たいりょうぶし



豊漁の喜びをダイナミックに表現した二才踊りて、海の男の心意気を表わしています。

琉球舞踊公演時間



- 第一幕 19:00~19:30
- 第二幕 20:00~20:30

所在地：沖縄県那覇市

| [HOME](#) | [うらしまのご案内](#) | [お品書き](#) | [琉球舞踊](#) | [ご予約・お問合せ](#) | [アクセス](#) | [English](#) |

Copyright 2009 URASHIMA All Rights Reserved.